

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成30年7月12日 (2018.7.12)

【公表番号】特表2017-522589(P2017-522589A)
 【公表日】平成29年8月10日 (2017.8.10)
 【年通号数】公開・登録公報2017-030
 【出願番号】特願2016-572265(P2016-572265)
 【国際特許分類】

G 0 2 B 5/18 (2006.01)

G 0 2 B 5/00 (2006.01)

G 0 2 B 5/02 (2006.01)

B 3 2 B 7/02 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 5/18

G 0 2 B 5/00 Z

G 0 2 B 5/02 B

B 3 2 B 7/02 1 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月1日 (2018.6.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の層と、前記第 1 の層に隣接する第 2 の層とを備える光学積層体であって、前記第 1 の層と前記第 2 の層との間の境界面が第 1 の格子を備え、前記第 1 の層が屈折率 n_1 を有し、前記第 2 の層が屈折率 n_2 を有し、前記第 1 の格子がピークから谷までの高さ h を有し、 $|n_1 - n_2|$ に h を乗算したものが約 150 nm ～ 約 350 nm であり、前記第 1 の格子が約 $2\text{ }\mu\text{m}$ ～ 約 $50\text{ }\mu\text{m}$ の範囲の第 1 のピッチを有し、前記第 1 の層、又は前記第 2 の層、又は前記第 1 の層及び前記第 2 の層の両方は、前記光学積層体が約 532 nm の波長を有するレーザ光で照明されたときに、

強度 I_0 を有する中央回折ピーク、

前記中央回折ピークから距離 d に位置する最近接回折ピーク、

及び

強度分布であって、

前記中央回折ピークと前記最近接回折ピークとの間の中間点における強度 $I_{m i d}$ 、

前記中央回折ピークから距離 $2d$ の点における強度 $I_{2 d}$ 、を含む、強度分布、を含む回折パターンが生成されるように、粒径、屈折率、及び数密度を有する複数の粒子を含み、

$I_{m i d}$ が I_0 の約 0.01 倍超であり、 $I_{2 d}$ が I_0 の約 0.001 倍未満である、光学積層体。

【請求項 2】

前記第 1 の格子が二方向格子である、請求項 1 に記載の光学積層体。

【請求項 3】

前記第 1 の層と反対側の前記第 2 の層に隣接する第 3 の層をさらに備える、請求項 1 に記載の光学積層体。

【請求項 4】

前記第 2 の層と前記第 3 の層との間の境界面が第 2 の格子を備える、請求項 3 に記載の光学積層体。

【請求項 5】

前記第 1 の格子が、第 1 の方向に実質的に沿って延びる第 1 の一方向格子であり、前記第 2 の格子が、前記第 1 の方向とは異なる第 2 の方向に実質的に沿って延びる第 2 の一方向格子である、請求項 4 に記載の光学積層体。

【請求項 6】

前記第 2 の層と反対側の第 1 の層に近接する防眩層をさらに備える、請求項 1 に記載の光学積層体。

【請求項 7】

前記第 1 の層が前記第 2 の層と反対側の外側主表面をさらに含み、前記外側主表面が防眩特徴部を含む、請求項 1 に記載の光学積層体。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の光学積層体を備えるディスプレイであって、前記ディスプレイが複数のピクセルを備え、前記光学積層体は、第 1 の色を有する前記複数のピクセルのうちの第 1 のピクセルが照明されて前記光学積層体を通して見られたときに、複数の二次画像が生成されるように、前記複数のピクセルに近接して位置付けられており、各二次画像が前記第 1 のピクセルから側方変位しており、前記第 1 のピクセルが、前記第 1 の色を有する複数の一次隣接ピクセル及び前記第 1 の色を有する複数の二次隣接ピクセルを有し、各二次画像の前記側方変位は、各二次画像が前記複数の一次隣接ピクセルと重なるか、又は前記第 1 のピクセルと前記複数の一次隣接ピクセルとの間のスペースと重なるようなものであり、前記複数の二次画像と前記二次隣接ピクセルとの重なりが実質的に存在しない、ディスプレイ。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の光学積層体を備えるディスプレイであって、前記ディスプレイが複数のピクセルを備え、前記光学積層体は、前記格子が前記複数のピクセルを含む平面から距離 Z にあるように、前記複数のピクセルに近接して位置付けられており、前記複数のピクセルが第 1 のピッチ P を有し、前記複数の粒子が実質的に単分散しており、かつ直径 D を有し、ここで、 D が、マイクロメートル単位で Z を P で割ったものの約 0.7 ~ 約 2.5 倍の範囲である、ディスプレイ。